



2021年8月3日

各 位

会社名 株式会社 十六銀行
代表者名 取締役会長兼頭取 村瀬 幸雄
(コード番号 8356 東証・名証第1部)
問合せ先 執行役員経営企画部長 児玉 英司
電話番号 (058)265-2111

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月13日に公表した2022年3月期の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 連結業績予想の修正

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	54,100	11,000	6,800	181.95
今回修正予想(B)	54,500	12,500	8,300	222.04
増減額(B-A)	400	1,500	1,500	
増減率(%)	0.7	13.6	22.1	
(ご参考)前第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	55,193	11,811	7,569	202.54

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	108,000	21,900	14,000	374.60
今回修正予想(B)	109,000	23,500	15,500	414.65
増減額(B-A)	1,000	1,600	1,500	
増減率(%)	0.9	7.3	10.7	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	111,346	24,608	14,722	393.94

(2) 個別業績予想の修正

2022年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	経常収益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,100	10,500	6,700	179.27
今回修正予想(B)	38,500	11,500	8,000	214.01
増減額(B-A)	400	1,000	1,300	
増減率(%)	1.0	9.5	19.4	
(ご参考)前第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	39,533	11,296	7,593	203.18

2022年3月期通期個別業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	75,000	20,400	13,500	361.22
今回修正予想(B)	76,000	22,000	15,000	401.27
増減額(B-A)	1,000	1,600	1,500	
増減率(%)	1.3	7.8	11.1	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	79,066	22,500	14,106	377.46

(3) 修正の理由

当第1四半期の業績を踏まえ、当行において資金利益および役員取引等利益が前回予想を上回る見込みとなったことから、第2四半期および通期の業績予想を上方修正するものであります。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当予想の修正

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想	40.00	40.00	80.00
今回修正予想	45.00	45.00	90.00
当期実績			
前期実績 (2021年3月期)	35.00	55.00	90.00

(注) 2021年3月期の1株当たりの期末配当金の内訳 普通配当45円 特別配当10円

(2) 修正の理由

当行は5月13日に公表した業績予想をもとに、当期は中間配当40円、期末配当40円の年間配当80円とし、従来の年間配当70円より10円増配する予想としておりましたが、このたびの業績予想の上方修正により、連結最終利益が前期比増益の見込みとなったことから、中間及び期末の配当予想をそれぞれ5円ずつ、年間10円増配し、中間配当45円、期末配当45円、年間配当90円に修正するものであります。

※1 当行は、関係当局の認可等を得られることを前提に、2021年10月1日付で、株式移転により持株会社を設立する予定です。業績については、現在の当行組織を前提に算定しており、持株会社の業績予想及び配当予想は、改めて発表する予定です。（当行単独による株式移転であり、連結範囲の変更を伴うものではないことから、持株会社化による業績予想及び配当予想への影響は軽微であると想定しております。）

※2 本資料に記載されている業績予想は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上